

地域おこし協力隊 — 旧玉村邸活用プロジェクト —



南越前町地域おこし協力隊では、旧玉村邸活用プロジェクトとして、今庄宿内にある町所有の空き家を活用し、町内と町外の方が交流できるコミュニティスペースとゲストハウス(宿屋)の開業を目指し、今年4月から活動しています。活動開始から半年が経ちましたので、現在の取組みを紹介します。

コミュニティスペース、ゲストハウスの開業準備

平成29年度は運営計画策定・改修設計、平成30年度に改修工事を予定しています。

「(改修前の)今の状態で出来ることを、まずやってみよう!」を合言葉に、イベントを実施しています。現在は月に1回程度、京都からタイ式リラクゼーションセラピストの方にお越しいただき、「ほぐし屋さん」として地域住民の方の体をほぐしていただいています。また、京都から文字アーティストの方にお越しいただき、作品を飾っていただくことで、アートに触れていただく空間ができています。今後も月に1回程度開催していく予定ですので、ぜひお越しください。

また、開業後に滞在者にお楽しみいただくプログラムを提供するため、様々な地域産業体験プログラムを試験的に企画・運営をしています。8月は花ハス収穫体験(堂宮)や漁業見学(甲楽城)を町外の方に体験していただきました。今後は梅の選定作業(今泉)や野草茶づくり(瀬戸)、つるし柿加工体験(二ツ屋)、日本酒仕込み体験(今庄)等を予定しています。

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013

流動創生

【StopOver19にて都市部在住者が 宅良地区体育大会に参加しました】

9月30日から10月1日まで、流動創生事業の町内滞在企画StopOver19を開催しました。

今回は関東在住の「多拠点居住」に関心を持つ方などが来町し、宅良地区に滞在しながら体育大会の開催準備や競技に参加するなどしました。東京から参加した武田明子さんは「楽しかったです!宅良地区の皆様、本当にありがとうございました!またお邪魔させてください。」と話されました。また、宅良公民館主事の西川修司さんも「体育大会に参加してもらって助かったのはもちろん、宅良地区民の皆さんが例年以上に楽しんでいた事が嬉しいです。よく宅良も過疎化って言われますけど、そういう時ってまず住民の心が過疎化していくような気がします。でもそんな心を潤してくれるのが流動創生だと強く感じました。」と話されました。

でもそんな心を潤してくれるのが流動創生だと強く感じました。」と話されました。

活動詳細については流動創生 HP および流動創生 Facebook ページをご覧ください。

流動創生 検索 <https://www.facebook.com/ryudouousei>

■ 問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013

